

関東おとうさんコーラス大会で大好評！

富士通川崎合唱団の男声有志は、8月7日(土)横浜大さん橋ホールにおいて開催されました、第21回関東おとうさんコーラス大会 in かながわに「富士通川崎合唱団 男声部隊」の名称で出場いたしました。

【関東おとうさんコーラス大会とは】

全日本合唱連盟関東支部の主催で1990年から開催されている男声合唱の祭典で、今年は神奈川県合唱連盟の主管で開催。参加資格は各地域で活動するおとうさんコーラスまたは混声合唱団の男声部です。内容は二部構成で、第一部が各合唱団の演奏発表、第二部が全員合唱と懇親会となっております、各県連推薦の30団体が出場致しました。



第一部の演奏時の写真。緊張感漂います。

【演奏内容】

- 曲目：1) Beati mortui 作曲：F.メンデルスゾーン
2) 雨の日に見る（男声合唱組曲「雨」から）作詩：大木惇夫 作曲：多田武彦
- 指揮：加藤雅子



第一部終了後にホール入口横にて撮影した集合写真。



ステージからこぼれんばかりの合唱好きのおとうさんたち。

【当日の状況・コメント】

今回初めて男声有志のみで出場するイベントということで、通常の合唱団の練習日程とは別に練習日程を組み、短い練習期間でしたが各々懸命に練習に励んでまいりました。今回演奏する曲目のうち「雨の日に見る」は男声合唱に携わった方なら殆どの方が知っている程の作品で、失敗は許されないという緊張感が常に付き纏っていましたが、加藤先生の指導の下に一致団結して取り組んで参りました。

当日、武蔵小杉のユニオンビルに集合し声出しと最終調整を行い、会場の横浜大さん橋ホールに移動しました。第一部の演奏順が当日抽選ということもあり、ほぼ全ての団体が既に会場に到着していました。そして演奏順抽選の結果は30団体中20番とやや後半でしたが各団体の演奏を聴きながら出番を待つことになりました。他団体の演奏前には駆けつけた応援団が声援を送るシーンが何度も見受けられたり、振り付きで演奏される団体があったりと、とてもアットホームな雰囲気で行いました。

そして我ら富士通川崎合唱団男声部隊のお披露目となりました。充実した5分間の演奏を終えたとき会場から「ブラボー！」の声と大きな拍手をいただきました。第二部は全体合唱と懇親会でしたが、その際も「富士通さんの演奏は素晴らしかった」と沢山のお声をいただき、その中には富士通OBの方々や富士通グループ現役の方で他の団体で出場されていた方もいらっしやうり、不思議なご縁を感じたものです。今回は男声部のみ参加のイベントではありましたが、富士通川崎合唱団の存在を大きくアピールができ、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。



ステージの後ろ側に広がる港ヨコハマならではの風景

【記事・写真提供：富士通川崎合唱団 テノール・黒崎】